

奈良県川上村の観光情報が満載！

第17号

2026年春

# ひとめぐり がわがみ

この道は現在「大阪工業大学源流分校」となった  
旧東小学校へ向かう道。  
この満開の桜は、何人の子どもたちを見守って来ただろう。

撮影：和島壮汰（地域おこし協力隊）

# Kawakami Information

169号 春景色 川上村の春を告げるのは、何があるでしょう。



## 3月

アマゴ釣りが解禁されます。吉野川本流の北和田付近や支流の中奥川と大迫ダムより上流の本沢川、北股川に放流されます。山菜が芽吹き出します。路の臺（フキノトウ）から始まり、ワラビ、ゼンマイからタラの芽、イタドリへと続きます。ウグイスのまだあまり上手くない鳴き声が聞こえ始めます。

## 4月

集落にある桜が咲き始め、山の中腹からてっぺん付近にかけての山桜が咲き、ヤマブキ、ツツジへ。そして木々が芽吹くときにはそれぞれの黄緑色がきれいな模様を描きます。オオヤマレンゲの花やエビネもこの頃でしょう。フジも木に絡まって国道を走っていてもよく見ることが出来ます。

## 5月

その黄緑色が徐々に濃くなり紅葉に勝る景観をつくりだします。山菜の保存食づくりも始まっています。シジューカラが営業し、ヒナが飛び立っていく姿も見られます。各家庭では、山菜の天ぷら、アマゴの塩焼き、ワラビご飯、タケノコご飯、ヨモギなどなど、季節感あふれる食事風景があります。

そうです、これを食べれば春を感じる、この音(声)が聞こえたら「あー春やなあ」と感じる、そんな川上村に来てみませんか！

## 西河

橿原市から169号線を南下し吉野町を過ぎ、長いトンネル(五社トンネル)を抜けると川上村の西河集落に入ります。すぐに右折れし、その先にある「蜻蛉の滝」は、駐車場で車を止めてから5分あれば見に行くことが出来る身近な滝です。落差50mの滝で横から、落ち口のところから、螺旋階段で下に降りると、滝壺近くから見上げるように、時には飛沫を浴びながら滝を見ることが出来て楽しめます。(句碑あり：三尺の身をにしかうのしぐれかな 宝井其角) 滝を見学した後、国道に戻って右折してすぐに柿の葉寿司の看板が目につけてきます。川上村は柿の葉寿司が有名で作っているところは8軒あって、柿の葉寿司組合を作って食べくらべのセットなどを企画、販売しています。



蜻蛉の滝



あきつの小野



徳蔵寺庚申堂

## 東川

かわかみ源流学園を右手に見てすぐに三叉路に当たります。そこを一旦左折し、吉野川本流沿いを東川方面へ向かうと「匠の聚」の看板が見えてきます。急な坂道をどんどん上っていきと目の前が開け、「匠の聚」に着きます。ここは、アーティストが住みながら創作活動をしているところです。その他、東川地区には「中井溪谷自然塾」というアマゴ釣り場があり、「吉野杉工房」を始め多くの木工作家があります。また古い歴史を持つ「蓮川寺」や「烏川神社」があります。



匠の聚



住吉神社



烏川神社



波津地区の桜

## 大滝

東川から吉野川を上流に向かい、西河を過ぎ大滝に入ると対岸に巨大な岩壁に「土倉翁頌徳記念」と彫られた磨崖碑が目に入ります。日本の造林王と呼ばれる土倉庄三郎翁の偉業を称えたものです。そして、集落の上の方には斎藤茂吉が歌に詠んだ「龍泉寺」があります。(句碑あり：瀧のべの龍泉寺にて 夏ふけし 白さるすべり 見つ旅人) 吉野川本流に高さ5mほどの落差がある激流が見られます。(句碑あり：ほろほると山吹ちるか 滝の音 松尾芭蕉)



磨崖碑

## 白屋

巨大な大滝ダムが見えてきます。堰堤上部の山の中腹に地すべりで全戸移転した白屋地区があります。



## 寺尾

ダムから少し行くと大滝ダムで水没移転した「寺尾」地区に入ります。ダイワハウスの創業者である石橋信夫さんの生誕地です。また、少し行くと御南朝史跡公園があり、御首載石の碑が建っています。後南朝にまつわる史跡は村内に多く存在しています。東川の写真にある「住吉神社」もそうです。柏木から入之波地区にも数多くの史跡があります。



御首載石跡の碑

## 北塩谷

寺尾からは対岸の「北塩谷」(ここも水没による移転地)という集落に渡る「北塩谷橋」が見えます。北塩谷にも後南朝ゆかりの「大西助五郎の碑」があります。



大西助五郎の碑

## 迫

北塩谷橋を過ぎると「迫(さこ)」地区に入ります。迫も水没移転によって再建された村の中心地です。役場を始め主な官公庁や企業・団体が集中しています。前号(Vol.16冬号)で案内した「湯盛(ゆもり)温泉ホテル杉の湯」があり、その横に「道の駅杉の湯川上」があります。高原へ向かう林道を上ると真言宗準別格本山「寶壽院」、元官幣大社「丹生川上神社上社」が山手にあります。



ホテル杉の湯



丹生川上神社上社

道の駅横の観光案内所である「かわかみ源流ツーリズム」に立寄って詳しくお尋ねください。

## 西河

- かわかみゲートウェイ
- 堂谷木工製作所
- ヨイヨイかわかみ
- 手作り工房 雄
- 喫茶&軽食 アルポールかわかみ
- あきつの小野スポーツ公園
- 蜻蛉の滝
- 徳蔵寺
- 柿の葉寿司 橋戸
- 柿の葉すし・草もち 徳岡
- かわかみ源流学園
- 民宿 紺ちゃん

## 大滝

- 松屋
- 「土倉翁造林頌徳記念」(磨崖碑)
- 松尾芭蕉句碑
- 大滝茶屋
- 土倉庄三郎翁(土倉翁住居跡)
- 仕出し すぎもと
- 龍泉寺(斎藤茂吉句碑)
- studio Jig
- 大滝ダム学べる防災ステーション

## 東川

- 吉野杉工房(川上村木工センター)
- 匠の聚
- 出口ファーム
- MoonRounds
- En lada
- 蓮川寺
- 柿の葉寿司みつは
- アップルジャック
- 中井溪谷自然塾

## 寺尾

- 石橋信夫翁記念碑
- 御首載石の碑
- season

## 北塩谷

- 大西助五郎の碑

## 迫

- いか焼き・お好み焼き 杉
- 吉野かわかみ社中
- 川上村役場
- かわかみ源流ツーリズム
- 道の駅・麵コーナー
- 道の駅「杉の湯川上」
- レストラン山吹
- 湯盛温泉ホテル杉の湯
- 寶壽院
- 丹生川上神社上社



# 村の歳時記 3~5月

## 行事

## 花・鳥・虫カレンダー

3月

- 1日 ・アマゴ釣り解禁 
- 1日~29日 ・工房鐵山一刀彫展(匠の聚) 奈良の伝統工芸でもある「一刀彫」を手掛ける木彫家・松本一平による作品展
- 21日 ・林道井光線(井氷鹿の里より上流林道) 冬季通行止め解除
- 23日 ・おおたき龍神湖 15周年 
- 29日 ・丹生川上神社上社春季大祭  
・庚申さん(西河徳蔵寺)  

エナガ  
ワサビ  
フキノトウ  
シュンラン  
ヒトリシズカ  
イカリソウ



エナガ



フキノトウ



ワサビ



ヒトリシズカ



4月

- 1日 ・林道高原洞川線冬季通行止解除
- 8日 ・源流学園入学式
- 21日 ・大台ヶ原ドライブウェイ冬季通行止め解除
- 29日 ・森と水の源流館開館記念日  
・源流のつどい おおたき龍神湖 遊歩道お散歩観察会
- 30日 ・ホテル杉の湯オープン記念日

熊野桜  
ヤマザクラ  
ソメイヨシノ  
枝垂桜  
ヤマブキ  
オオヤマレンゲ  
エビネ  
ゼンマイ  
ワラビ  
イタドリ  
フジ  
ユキモチソウ  
ホオノキ



枝垂桜



エビネ



フジ



ホオノキ

5月

- 1日 ・大峰山戸開式
- 3日~5日 ・GWイベント(匠の聚) 普段体験できないようなものづくりワークショップが楽しめる
- 23日 ・源流のつどい(森と水の源流館) 「未来の風景づくり 見本園草刈りボランティア」

ヤマガラ  
シジュウカラ  
オダマキ  
シャクナゲ  
マメツタラン



シジュウカラ

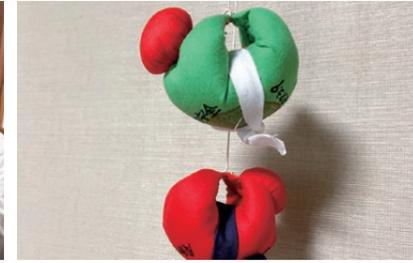


マメツタラン

次回は夏の情報です。

3/8

## 西河・徳蔵寺で庚申さんの「守り申」づくり



畿内三庚申として有名な川上村西河「徳蔵寺」の庚申堂には、数えきれないほどの「守り申」が吊るされています。「守り申」は、自分の身代わりとなって災いを除けてくれると言われていて、檀家さんや信徒さんが心を込めて作られ奉納されたものです。古くは明治時代のものもあり、歴史を感じます。そんな「守り申」を、お寺の方に教えてもらいながら作ってみましょう。「守り申」は、約1時間で一体作れます。ベーシックな赤と自分の好きな色とで2つ用意されています。作った「守り申」は、1年間お守りとして玄関先などに飾ってください。なお、3月の最終日曜日に「庚申法要(まつり)」が行われます。

ガイド

徳蔵寺 寺族  
辰巳 悦佳さん

住職のお母さんで徳蔵寺に嫁いで50年余り。当時のお寺の賑わいを消さないよう、お参りの方々が楽しんでいただけるよう、季節の花を植えるなどして、境内を美しく守っています。

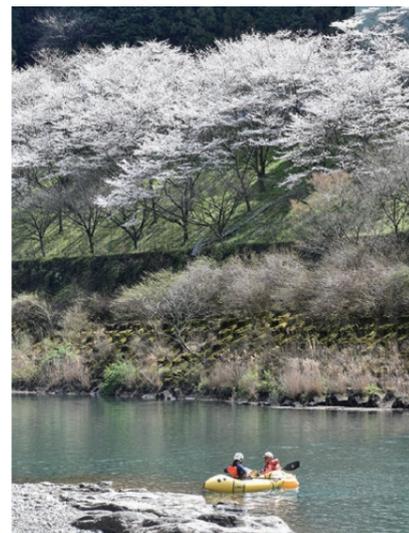


日時 2026年3月8日(日) 10:00~15:00  
集合場所 喫茶アルボールかわかみ 横駐車場 会場 徳蔵寺  
参加費 5,600円(税込)  
※ガイド料、体験料、お弁当、保険料含む  
定員 8名(最少催行人数5名)

3/28

4/5

## 奥吉野の桜を満喫 お花見パクラフト



例年人気のパクラフトは、コンパクトで軽量のボート。初心者の方でも安心してご参加いただけます。体験場所は、吉野川本流西河地区にある大きな淵。ゆったりと水面に浮かんで…。見上げると桜並木が見えます。「さくら通り」と名が付いて今では村の春の名所になっています。小学校卒業生が植樹し、20年以上の桜もあり、立派な桜の木に成長しています。桜吹雪の中をパクラフトに乗りながらお楽しみいただけます。この場所は、今よりもっと大きな淵で夏休みの子どもたちの泳ぐ場所でした。また、アユの毛ばり釣りの場所でもありました。

※桜の開花時期に合わせようと、過去のデータに基づき予想していますが、その年の気象状況によって花が見られない場合もございます。

ガイド

エバグリーン  
廣末 優さん

五條市を拠点にラフティングやトレッキングを、川上村ではキャニオニング事業を展開しています。吉野川紀の川源流ツーリズム推進協議会のメンバーでもあり、川的环境保全や地域にも協力的なプロのガイドです。



日時 2026年3月28日(土)・4月5日(日) 9:00~11:30  
集合場所 喫茶アルボールかわかみ 横駐車場 会場 川上村西河 吉野川  
参加費 8,000円(税込)  
※ガイド料、貸出用具(ウエットスーツ、パクラフト一式、パドルジャケット、ヘルメット、ライフジャケット)、保険料含む  
定員 10名(最少催行人数4名)

3/22 4/11 4/19 5/10 5/24 奈加さんの「アマゴ釣り特別レッスン」



渓流の女王と言われるアマゴ。性格は警戒心が強く釣りにくい魚とも言われています。食べても川魚の臭いもなく美味しい魚として鮎と人気を分ける魚です。放流されたものではなく自然の中で孵化し、流れの中で川虫や流れる虫を食べて育った天然アマゴを釣ってみませんか？長年中奥川で釣りをし、アマゴのことを知り尽くしている釣り名人が、定員1名でマンツーマンでお教えいたしますので、納得するまで名人のノウハウを聞くことができます。今までの釣りでのエピソードを聞くだけでも楽しいし、とにかく熱心に分かり易く教えてくれます。釣り教室の後はちょっと美味しいモノを食べながら、一息入れて釣り談義。釣って、食べて渓流をとことん満喫してください。

※持ち物：釣り道具一式(竿、仕掛け、エサ入れ、ピック、ウェーダー、帽子、タオル、雨具)  
※おにぎり、お茶をご持参ください。

日時 2026年3月22日(日)・4月11日(土)・19日(日)・5月10日(日)・24日(日)  
7:20~13:30  
集合場所 かわかみ源流ツーリズム 会場 中奥川  
参加費 10,000円(税込)  
※参加費の他、遊漁券が必要になります。【日券:3,000円(税込)、年券(アマゴ)10,000円(税込)】  
定員 1名(※申込者多数の場合、抽選となります。)

ガイド  
アマゴ釣り名人  
奈加 憲人さん  
川上村で生まれ育って、子どもの頃からいろいろ釣りを楽しんできました。本格的にアマゴ釣りを始めて半世紀。天然アマゴを追い求め、中奥川に通い詰めて、ポイントを知り尽くしています。それでも「まだ奥深いです。」



4/12 日常から少し離れての世界へ!「瞑想」と「写経」を体験



自然豊かな奥吉野川上村にある、高野山真言宗準別格本山 寶壽院(ほうじゅいん)の厳かな空気の中で自分と向き合い、心穏やかなやすらぎのひと時を過ごしてみませんか。真言宗の厳しい修行を長年続けられている住職のお話を聞き「瞑想」をし、自立神経を整えます。瞑想で心が整ったら「写経」を実践しましょう。お書きいただいた写経は、お守りにお持ちいただくなり、家のどこかに飾ったり、お寺に納めることもしていただけます。この時期は境内のしだれ桜が見頃かもしれません。体験が終わった後は、ホテル杉の湯へ移動し、ロビーラウンジから桜を眺めながら、お茶と和菓子をお召し上がりください。

日時 2026年4月12日(日) 10:00~13:00  
集合場所 かわかみ源流ツーリズム 会場 寶壽院  
参加費 2,500円(税込)  
※講師料、保険料含む  
定員 8名(最少催行人数2名)

ガイド  
高野山真言宗準別格本山  
寶壽院(ほうじゅいん)  
辻田 真海さん  
40歳で出家して僧侶になられ、真言密教の厳しい修行を長年続けられている方です。「瞑想と写経は心を鎮める良い方法。お参りいただいた人が少しでも和んだ顔で帰られる時が至福の時です。」という想いで日々務められています。



4/11 「かずちゃん」の山菜採り・美味しくいただきます!



大好評の山菜採り体験!地元のパワフルお母さん「塩谷」さんと、楽しくお話をしながら、山菜を探します。採りたての新鮮な山菜は、天ぷらにさせていただきます。ヨモギやゴゴミ、ウドなどが採れるかはその時のお楽しみ。昔は「この山菜が採れたらもう春がそこまで来たね」と季節を感じたり「この時期あそこへ行けばウドが採れるよ」と山の暮らしに無くてはならないものでした。採れた山菜は、保存もして大切な行事などにも使われてきました。そんな風景も最近では見なくなりました。また、最近では鹿が先に新芽を食べてしまうので採れなくなったとか。季節ならではの山菜を、研究熱心でお話上手な塩谷さんが、おいしく食べる方法を紹介していただきます。川上村の春を満喫しましょう。

日時 2026年4月11日(土) 9:30~13:00  
集合場所 かわかみ源流ツーリズム 会場 井光 塩谷さん宅  
参加費 4,000円(税込)  
※ガイド料、体験料、昼食、保険料含む  
定員 10名(最少催行人数5名)

ガイド  
塩谷 加壽子さん  
出身は高知県ですが幼少期から川上村で過ごし、結婚して井光へ。集落の人みんなが親戚のようで、季節ごと、行事ごとにいろんな食事を教えてもらってこられたようです。研究熱心で自分でも工夫を凝らし、美味しく食べているようです。



4/18 4/25 5/16 5/30 親子釣り教室



「TocoTocoの森」でアマゴの渓流釣りを楽しもう!

吉野川の支流である高原川の渓流を活かした自然に近い特定釣り場で、釣り名人に渓流釣りの楽しさを教えてもらいましょう!自分で針にエサをつけるところから、自分で内臓をとり串に刺して、自分で炭に火を着け焼き上げます。

※釣果を保証するものではありません。

日時 2026年4月18・25日(土)5月16・30日(土)  
9:45~13:00  
集合場所 かわかみ源流ツーリズム 会場 TocoTocoの森  
参加費 11,000円(税込)  
親子ペア(3歳以上~中学生以下1名・保護者1名)  
※ガイド料、体験料、保険料含む ※追加1名(3歳以上)あたり5,500円(税込)  
定員 5組10名(最少催行人数3組6名)

ガイド  
TocoTocoの森  
丸谷 順一さん



5/9 渓流釣りデビューを目指そう!「井氷鹿の里」で親子釣り教室



渓流での魚釣りを名人に教えてもらいましょう!自分で針にエサをつけて、釣って、内臓をとるところまで一から学びます。全部できるようになって今年の夏は渓流釣りに出かけよう!釣った魚(アマゴ・ニジマス)は炭火焼にして美味しくいただきます!

※汚れても良い服装でお越しください  
※釣果を保証するものではありません。

日時 2026年5月9日(土) 9:30~13:00  
集合場所 かわかみ源流ツーリズム 会場 井氷鹿の里(いひかのさと)  
参加費 11,000円(税込)  
親子ペア(3歳以上~小学生以下1名・保護者1名)  
※ガイド料、体験料、保険料含む ※追加1名(3歳以上)あたり5,500円(税込)  
定員 5組10名(最少催行人数3組6名)

ガイド  
井氷鹿の里  
田野 雄大さん



5/9 5/17 出口ファームの農業入門  
～茶摘みに挑戦!できたてのお茶を楽しむ～



今年も春の訪れとともに出口ファームでは新芽が芽吹き始めます。川上村では家の周りにお茶の木を育てて、各家庭でお茶を作っていました。品評会で入賞するなど美味しさには定評があった「波津茶」を作っていたこの地区でも15年以上前から茶摘みの姿は見えなくなっていました。そんなかつての風景をよみがえらせようと「茶摘み体験」をはじめました。大人も子どもも体験したことのない「茶摘み」は大人気。自分で摘んだ一番茶を蒸して、揉んで、乾かして、茶葉が変化していく様子を楽しみながらできたてのお茶を味わいましょう。

日時 2026年**5月9日(土)**・**5月17日(日)**  
10:00～12:00  
集合場所 **匠の聚(たくみのむら)** 会場 **出口ファーム**  
参加費 **3,000円(税込)** / 小学生以下 **2,500円(税込)**  
※ガイド料、体験料、保険料含む  
定員 **15名**(最少催行人数5名)

ガイド  
出口ファーム  
**出口 博一さん**  
約10年前に大阪から奥さんの実家に「田舎でのんびりしたい」と移住。そこから畑を始める。できるだけ農業を使わずいろいろな野菜作りに取り組み、モモ、マスカット、メロンなどの果物も作っています。「イチジクジャム」や「干し芋」などの特産品づくりにも力を入れています。



5/23 マルモ先生の「木の教室」～五感で楽しむ森林さんぽ～



川上村は、吉野杉、吉野松の人工林が多く緑がいつぱいの村です。そんな山々の中に杉や桧以外の多くの広葉樹や針葉樹があり、この季節には、黄緑から濃い緑まで「緑色ってこんなにたくさんの色があるの」と思うぐらいの景色を見ることができます。川上村井光の「井氷鹿の里」から「御船の滝」まで、林道を約1時間かけてゆっくり観察しながら歩きます。杉、桧の植林された山の中に作られた川沿いの林道、その脇にいろいろな木々が自然に育っています。「自然界での樹木の生存戦略が非常に興味深いものです」と話すガイドのマルモさんに、ちょっと教えてもらうだけで見える風景が変わります。ゴール地点には大迫力の「御船の滝」も。

※片道1時間程度の林道を登ります。

日時 2026年**5月23日(土)** 9:00～15:00  
集合場所 **かわかみ源流ツーリズム**  
会場 **井氷鹿の里(いひかのさと)～御船の滝**  
参加費 **6,800円(税込)** 別途駐車場800円が必要です。  
※講師料、保険料、昼食は柿の葉寿司8個、アマゴの塩焼き付き含む  
定員 **10名**(最少催行人数4名)

ガイド  
ネイチャーガイド  
**丸毛 絵梨香さん**  
森林整理生態学を専攻。杉や桧がいつぱいの川上村にも多くの種類の木々があり「樹木が自然界でどんな生存戦略で生きているのかを知ることが好き」と五感を使って木の魅力を伝えています。「樹木れぽー」という漫画をとおして木の秘密を伝えています。



# 春の体験プログラム 申し込み受付開始



2026年3月～5月までの春の体験プログラムが盛りだくさん!  
川上村の自然・歴史・文化に触れて楽しいひと時をお過ごしください。

■ **申込方法** ※お申込みの際は必ず注意事項をよく読んでからお申込みください。

**Web** **公式サイトから簡単予約**  
かわかみ源流ツーリズム  
公式サイト  
<https://g-tourism.jp/>

**Tel** **お電話で直接予約**  
かわかみ源流ツーリズム  
電話番号  
**0746-52-0333**

## ■ ひとめぐり かわかみ 体験プログラムのお申し込みについて

- 体験プログラムにご参加いただくには、事前にご予約が必要です。各プログラムに記載のお申し込み先へ予約をしてください。
- 申し込みの際は、参加者全員の **①お名前 ②お電話番号 ③ご住所 ④生年月日 (保険加入用)** をお知らせください。  
※小学生以下の方は保護者の参加も必要です。

### 〈ご注意・お願い〉 ※必ずご確認ください

○お申し込み時点ではご参加は確定となりません。必ず主催者からの連絡をご確認ください。○参加予約は先着順となります。定員に達したプログラムは応募を締め切らせていただきます。○最少催行人数に達しないプログラムは中止となります。原則開催日の10日前をめどに実施の可否を判断いたします。○お申し込み・お支払方法、キャンセル規定等はお申し込み先により異なります。○各主催者がみなさまの参加を楽しみに事前の準備をしております。お申し込み後、やむなく参加を取りやめる場合は、必ずご連絡をお願いいたします。プログラムによってはキャンセル料が必要な場合がございます。詳細はホームページをご覧ください。○お電話にてお問い合わせください。○プログラムは天候や諸事情により内容が変更されたり、中止となる場合がございます。○自然現象や野生動植物はご覧いただけません。○各プログラムの集合時間、集合場所、持ち物、詳細や注意事項等はかわかみ源流ツーリズムウェブサイトにて必ず事前にご確認ください。○今後の参考とさせていただきますので、アンケートのご協力をお願いいたします。○いただいた個人情報は、体験プログラムの手配・連絡、保険加入、当財団からの商品・サービスのご案内、個人を識別できない形式の統計情報として使用いたします。○プログラム実施中、記録写真・動画の撮影を行います。撮影した写真や動画は報告書やSNS、体験プログラムの広報にて使用させていただきますので、ご了承ください。

## 武道ツーリズム

武道ツーリズムとは日本発祥の「武道」と観光を融合した新たな旅のスタイルです。日本でしか体験できない武道と文化が融合した希少性の高いツーリズムとして、海外からも高い関心が寄せられています。川上村では、剣道範士八段 上垣功氏が指導する剣道稽古会の見学、体験ができます。最近では、武道の動きを活用したリハビリが高齢者の健康維持に効果があると言われていています。武道(剣道)の体験を試みませんか。初心者の方も歓迎です。ぜひご相談ください。

◆問い合わせ かわかみ源流ツーリズム TEL 0746-52-0333



# 古典文学から村の魅力を探る

私たちと先生との出会いは、エコーリズムの立ち上げ当初です。その頃既に川上村の井光地区の古文書を読んでおられました。そんな中、こちらの事業にも興味を持っていただき、お話する中で谷崎潤一郎の「吉野葛」の舞台を巡るプログラムの企画をいっしょに立てていただくもありました。(まだ実現はしていませんが)その後こちらの体験プログラムにも数回参加者として申し込んでいただいたり、ガイドとして大河ドラマで「光る君」が放映されている時期に「浜松中納言物語」の講義をしていただいたりしたこともありました。

改めて、インタビュアーをさせていただきました。  
古典文学に目覚めたのは、高校2年生の時に源氏物語を漫画化した「あさきゆめみし」(作…大和和紀)を読んだことがきっかけでした。といっても横山家は江戸時代に土佐藩の藩校で国学などを教えた学者の家柄で、子ども時代には古い書籍も多く残る環境で育ったことも影響しているようです。主な研究テーマは源氏物語の享受史(鎌倉〜江戸時代)です。

2016年に大阪工業大学に着任すると連携協定を結ぶ川上村と深く関わることに。情報学部・山内雪路教授が立ち上げたWebサイト「桜ライブキャスト」内に、吉野地方にまつわる文学の連載「そらみつ文庫」を始めました。「桜中継のWebサイトのアクセスは春に偏りま



①森と水の源流館で講座 ②吉野山トレッキングで ③ファンミーティングで



Pick up guide

大阪工業大学  
情報科学部 情報システム学科  
准教授 博士(文学)

## 横山 恵理さん

すが、文学なら年間を通して関心を持ってもらえるのではという狙いがあります。吉野は『万葉集』の時代から多くの文学作品に描かれ、連載にはうつつつけの舞台です」。松尾芭蕉や現代の漫画も登場し、伝統行事なども紹介。写真や動画も豊富な、まさに時空を超えた新しい文学散歩です。

「川上村と縁をいただき、吉野を舞台とする和歌や物語に強く

惹かれるようになりました。物語や古記録に、川上村で感じた香りや空気、美しい情景を重ねて、川上村に『五感』でどっぷりとはまっています。川上村に、デジタルアーカイブを通して、地域で守られてきた古文書や伝統文化を保存するお手伝いをさせていただきたい」ともおっしゃってくださいました。

先生の人柄でしょう、村のあちこちにも深く入り込んでおられる親しくなられているようです。「運川寺さまの弓祝式で新しい年を迎えたり、御朝拜式で後南朝に思いを馳せています。村のみなさまが大切に守り伝えていらつしやる祈りの空間にご一緒させていただけましたことを、大変ありがたく思います」「また、ヨイヨイかわかみさんの吉野山トレッキングで桜を楽しんだり、キヤニオニング(ヨイヨイかわかみ×青空ファンさんのコラボ)で水遊びデビューをしたり、季節ごとの魅力も楽しんでいま

最後に「これからも川上村の魅力を多くの方にお届けできるように、心新たに精進いたします」と力強くおっしゃっていただきました。村のあちこちに入り入りされているようです。お見かけしたときには声を掛けてみてください。

## 描きたくなる 素材がいっぱい

私と川上村のお付き合いが始めたのは、現在の「匠の聚」を川上村がつくれ、芸術家の募集を知った時からです。応募には現在も入村されている方といっしょに面接を受けさせてもらい、縁あって入村を認められました。大学を出て日本画を描いては展覧会に出展し、何度か入賞しているようなまだまだ未熟な芸術家の卵だった者を選んでいただいたおかげで今があります。

当時、匠の聚には8人の芸術家と運営スタッフ2名がいます。みんなで協力し、祭りをしたり、盆踊り、アートフェスタの開催などいろんなことをして、地域の人たちや川上村民に認識してもらおう努力もしながら、恵まれた環境での創作活動の日々でした。常に匠の聚や川上村にお役に立てることは積極的に取り組もうと思っていました。

川上村の「水源地の村づくり」そして「川上宣言」には私も大変共感する思いがあります。 描きたくなる素材がいっぱいあるのが川上村です。

かわかみ源流ツーリズムが出来て、体験プログラムのガイドをしてもらえないかとの声を掛けていただいたときには、「自分にも出来ることがあれば何でも」との思いで引き受けました。

村内の方とは、匠の聚の教室などで教えたりはしていますが、村外の方たちとの出会いも新鮮で楽しい体験となっています。 今までの自分の経験を踏まえ、絵の具の原点として、普段では出来ないことが無いかと考え、石を拾って、潰して粉にして、絵の具にすることや、うちわに絵を描くことなどオリジナルな作品を作ったりして、参加する方たちが喜んでくれる題材を取り上げています。



Pick up guide

## 匠の聚在住 岸上 ゆかさん

「自分にも出来ることがあれば何でも」との思いで引き受けました。 今までの自分の経験を踏まえ、絵の具の原点として、普段では出来ないことが無いかと考え、石を拾って、潰して粉にして、絵の具にすることや、うちわに絵を描くことなどオリジナルな作品を作ったりして、参加する方たちが喜んでくれる題材を取り上げています。



①絵の具を調整する ②絵の具づくりを指導 ③参加者とうちわの作品を持って

# 春の宿泊ツアー募集予告

実施日:2026年4月18日(土)・5月23日(土) 1泊2日

## 丹生川上神社 三社巡りツアー 宿泊

心を整える1泊2日の旅へ。丹生川上神社 三社巡りツアーを開催します。丹生川上神社は、水の神さまをお祀りする由緒ある神社。古くは雨乞いの祈りとして、馬を奉納したことが「絵馬のはじまり」とも伝えられ、午(うま)とのご縁がとて深い神社です。三社は、それぞれ異なる場所に鎮座し、すべてを巡ることで、より豊かなご神縁をいただけるといわれています。今回のツアーでは、丹生川上神社・上社で夜間特別参拝を予定しています。静けさに包まれた境内で、心静かに神さまと向き合う特別なひとときをお過ごしください。神社巡りが初めての方も、おひとり参加の方も大歓迎。自然、祈り、そして少し特別な体験を大切に旅です。

ご旅行代金:45,800円(シングル利用5,500円アップ)



実施日:2026年4月25日(土)・5月9日(土) 1泊2日

## 川上村・水源地の森ツアー 宿泊

川上村の奥深く、清らかな水と緑に包まれる1泊2日の旅。水源地の森ツアーを開催します。1日目は、森と水の恵みを学ぶ時間。森と水の源流館で、専門のガイドから、森と水のしくみや水源地の大切さを学びます。学びの後は、温泉でゆったり静かな山あいの景色を眺めて心を整えるひとときをお楽しみください。

そして2日目は、学びを体感する日。実際に水源地の森を散策し、透き通った小川や緑あふれる森を歩きながら、自然の力や水の恵みを肌で感じる特別な時間を過ごします。自然散策が初めての方も安心。少人数で丁寧にご案内するので、ゆったり、安心して森歩きを楽しめます。森と水の神秘に触れる、学びと体験の特別な1泊2日ツアーへ。

ご旅行代金:49,800円(シングル利用5,500円アップ)



※詳しくはホームページをご覧ください。

### アクセス

#### 近鉄電車でお越しの方



#### お車でお越しの方



### 問い合わせ先



一般財団法人 かわかみ源流ツーリズム

〒639-3553

奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の3(川上村商工会館1階)

TEL.0746-52-0333 <https://g-tourism.jp/>

